

授業科目名（必修）	建築計画（建築環境工学）	担当教員の実務経験	有	無
対象学科・学年	建築士専攻科	開講時期	前期	後期 通年
授業形態	講義	実習	授業時間数(50分)	24（96時間中）時間
<p>< 授業の達成目標 ></p> <p>1) 二級建築士学科試験合格を目標とする建築環境工学に関する基礎知識の確認及び応用力の習得。</p>				
<p>< 授業内容 ></p> <p>1) 気象・室内環境</p> <p>2) 換気・通風</p> <p>3) 伝熱・結露</p> <p>4) 日照・日射・採光</p> <p>5) 音響</p> <p>6) 色彩</p> <p>7) 建築環境工学に関連する用語・単位</p>				
<p>< 評価方法 ></p> <p>1) 授業態度や出席状況で評価する。</p> <p>2) 二級建築士学科模擬試験結果及び本試験結果にて評価する。</p>				
キーワード	音、光、熱、空気、色、照明			
教科書	「初めての建築環境」（学芸出版社）			
参考書	「2級建築士試験過去問スーパーセブン」（総合資格学院）			
関連科目				
連絡事項	中間試験、期末試験などの定期試験は実施しない。			

授業科目名（必修）	建築計画（建築計画）		担当教員の実務経験	有	無
対象学科・学年	建築士専攻科		開講時期	前期	後期 通年
授業形態	講義	実習	授業時間数(50分)	24（96時間中）時間	
<p>< 授業の達成目標 ></p> <p>1) 二級建築士学科試験合格を目標とする建築計画に関する基礎知識の確認及び応用力の習得。</p>					
<p>< 授業内容 ></p> <p>1) 独立住宅、集合住宅</p> <p>2) 商業建築（事務所、店舗）</p> <p>3) 公共建築（図書館、美術館、学校）</p> <p>4) 計画一般（寸法設計、面積、規模、高齢者への配慮）</p> <p>5) 地域計画</p>					
<p>< 評価方法 ></p> <p>1) 授業態度や出席状況で評価する。</p> <p>2) 二級建築士学科模擬試験結果及び本試験結果にて評価する。</p>					
キーワード	空間、プランニング、動線、防災避難				
教科書	「図説 やさしい建築計画」（学芸出版社）				
参考書	「2級建築士試験過去問スーパーセブン」（総合資格学院）				
関連科目					
連絡事項					

授業科目名（必修）	建築計画（建築設備）	担当教員の実務経験	有	無
対象学科・学年	建築士専攻科	開講時期	前期	後期 通年
授業形態	講義 実習	授業時間数(50分)	24（96時間中）時間	
<p>< 授業の達成目標 ></p> <p>1) 二級建築士学科試験合格を目標とする建築設備に関する基礎知識の確認及び応用力の習得。</p>				
<p>< 授業内容 ></p> <p>1) 空気調和設備</p> <p>2) 給水・給湯設備</p> <p>3) 排水・衛生設備</p> <p>4) 電気・照明設備</p> <p>5) 消火・防災設備</p>				
<p>< 評価方法 ></p> <p>1) 授業態度や出席状況で評価する。</p> <p>2) 二級建築士学科模擬試験結果及び本試験結果にて評価する。</p>				
キーワード	環境			
教科書	「図説 建築設備」（学芸出版社）			
参考書	「2級建築士試験過去問スーパーセブン」（総合資格学院）			
関連科目	建築計画、建築環境工学			
連絡事項				

授業科目名（必修）	建築計画（建築史）		担当教員の実務経験	有	無
対象学科・学年	建築士専攻科		開講時期	前期	後期 通年
授業形態	講義	実習	授業時間数(50分)	24（96時間中）時間	
<p>< 授業の達成目標 ></p> <p>1) 二級建築士学科試験合格を目標とする建築史に関する基礎知識の確認及び応用力の習得。</p>					
<p>< 授業内容 ></p> <p>1) 西洋建築史（古代ギリシャ・ローマ、ロマネスク、ゴシック、バロック、新古典主義）</p> <p>2) 日本建築史（古代神社、奈良飛鳥様式、大仏様、禅宗様、権現造、書院造、茶室、数寄屋造）</p> <p>3) 西洋近代建築史（産業革命、アーツ&クラフツ、アール・ヌーボー、ゼツェッションなど）</p> <p>4) 日本近代建築史（擬洋風建築、分離派、帝冠様式、丹下健三）</p>					
<p>< 評価方法 ></p> <p>1) 授業態度や出席状況で評価する。</p> <p>2) 二級建築士学科模擬試験結果及び本試験結果にて評価する。</p>					
キーワード	建築様式				
教科書	「図説 建築の歴史」（学芸出版社）				
参考書	「2級建築士試験過去問スーパーセブン」（総合資格学院）				
関連科目	建築計画				
連絡事項					

授業科目名（必修）	建築法規		担当教員の実務経験	有	無
対象学科・学年	建築士専攻科		開講時期	前期	後期 通年
授業形態	講義	実習	授業時間数(50分)	36 時間	
<p>< 授業の達成目標 ></p> <p>1) 二級建築士学科試験合格を目標とする建築法規に関する基礎知識の確認及び応用力の習得。</p>					
<p>< 授業内容 ></p> <p>1) 総則（用語の定義、面積・高さ、手続き）</p> <p>2) 一般構造（採光・換気、天井高、階段、建築設備）</p> <p>3) 構造強度（構造強度、構造計算）</p> <p>4) 防火関係（防火・準防火地域、防火区画、内装制限、避難規定）</p> <p>5) 都市計画関係（道路・壁面線、用途地域、容積率、建ぺい率、高さ制限）</p> <p>6) 雑則</p> <p>7) その他関係法令</p>					
<p>< 評価方法 ></p> <p>1) 授業態度や出席状況で評価する。</p> <p>2) 二級建築士学科模擬試験結果及び本試験結果にて評価する。</p>					
キーワード	建築基準法、建築士法、都市計画法、消防法、建設業法				
教科書	「建築法規概論」（実教出版）、「建築関係法令集法令編」（総合資格学院）				
参考書	「2級建築士試験過去問スーパーセブン」（総合資格学院）				
関連科目	建築計画、建築設備、建築構造関連科目				
連絡事項					

授業科目名（必修）	建築構造（構造力学）		担当教員の実務経験	有	無
対象学科・学年	建築士専攻科		開講時期	前期	後期 通年
授業形態	講義	実習	授業時間数(50分)	36（156時間中）時間	
<p>< 授業の達成目標 ></p> <p>1) 二級建築士学科試験合格を目標とする構造力学に関する基礎知識の確認及び応用力の習得。</p>					
<p>< 授業内容 ></p> <p>1) 構造物と力</p> <p>2) 静定構造物の応力</p> <p>3) 静定トラスの応力</p> <p>4) 断面の性質</p> <p>5) 応力度と許容応力度</p> <p>6) 座屈</p> <p>7) 構造設計</p>					
<p>< 評価方法 ></p> <p>1) 授業態度や出席状況で評価する。</p> <p>2) 二級建築士学科模擬試験結果及び本試験結果にて評価する。</p>					
キーワード	ラーメン、トラス、応力、断面の諸係数、許容応力度				
教科書	「図説 建築構造力学」（学芸出版社）				
参考書	「2級建築士試験過去問スーパーセブン」（総合資格学院）				
関連科目					
連絡事項					

授業科目名（必修）	建築構造（鋼構造）		担当教員の実務経験	有	無
対象学科・学年	建築士専攻科		開講時期	前期	後期 通年
授業形態	講義	実習	授業時間数(50分)	24（156時間中）時間	
<p>< 授業の達成目標 ></p> <p>1) 二級建築士学科試験合格を目標とする建築史に関する基礎知識の確認及び応用力の習得。</p>					
<p>< 授業内容 ></p> <p>1) 構造設計（地震力、風圧力、荷重、層間変形角、剛性率、偏心率、保有水平耐力）</p> <p>2) 鉄骨構造の設計（鋼材の性質、接合法、引張材、圧縮材、梁・柱・接合部）</p>					
<p>< 評価方法 ></p> <p>1) 授業態度や出席状況で評価する。</p> <p>2) 二級建築士学科模擬試験結果及び本試験結果にて評価する。</p>					
キーワード	S I 単位、エネルギーの吸収・変形、許容応力度				
教科書	「図説 やさしい構造設計」（学芸出版社）				
参考書	「2級建築士試験過去問スーパーセブン」（総合資格学院）				
関連科目	構造力学、建築材料、建築施工				
連絡事項					

授業科目名（必修）	建築構造（鉄筋コンクリート構造）	担当教員の実務経験	有	無
対象学科・学年	建築士専攻科	開講時期	前期	後期 通年
授業形態	講義	実習	授業時間数(50分)	24（156時間中）時間
<p>< 授業の達成目標 ></p> <p>1) 二級建築士学科試験合格を目標とする鉄筋コンクリート造に関する基礎知識の確認及び応用力の習得。</p>				
<p>< 授業内容 ></p> <p>1) 構造設計（地震力、風圧力、荷重、層間変形角、剛性率、偏心率、保有水平耐力）</p> <p>2) 材料について、梁・柱・梁柱のせん断補強、床スラブ、地盤と基礎</p>				
<p>< 評価方法 ></p> <p>1) 授業態度や出席状況で評価する。</p> <p>2) 二級建築士学科模擬試験結果及び本試験結果にて評価する。</p>				
キーワード	S I 単位、エネルギーの吸収・変形、許容応力度			
教科書	「図説 やさしい構造設計」（学芸出版社）			
参考書	「2級建築士試験過去問スーパーセブン」（総合資格学院）			
関連科目	構造力学、建築材料、建築施工			
連絡事項				

授業科目名（必修）	建築構造（木構造）	担当教員の実務経験	有	無
対象学科・学年	建築士専攻科	開講時期	前期	後期 通年
授業形態	講義 実習	授業時間数(50分)	24（156時間中）時間	
<p>< 授業の達成目標 ></p> <p>1) 二級建築士学科試験合格を目標とする木構造に関する基礎知識の確認及び応用力の習得。</p>				
<p>< 授業内容 ></p> <p>1) 構造形式（軸組構法、枠組壁工法、大断面集成材を用いた構造）</p> <p>2) 構造設計（壁量計算、四分割法、耐力壁線）</p> <p>3) 接合法（接合金物、せん断接合、許容耐力、含水率）</p>				
<p>< 評価方法 ></p> <p>1) 授業態度や出席状況で評価する。</p> <p>2) 二級建築士学科模擬試験結果及び本試験結果にて評価する。</p>				
キーワード	木材、軸組工法、枠組工法			
教科書	「初めての建築一般構造」（学芸出版社）			
参考書	「2級建築士試験過去問スーパーセブン」（総合資格学院）			
関連科目	構造力学、建築材料、建築施工			
連絡事項				

授業科目名（必修）	建築構造（建築材料）		担当教員の実務経験	有	無
対象学科・学年	建築士専攻科		開講時期	前期	後期 通年
授業形態	講義	実習	授業時間数(50分)	36（156時間中）時間	
<p>< 授業の達成目標 ></p> <p>1) 二級建築士学科試験合格を目標とする建築材料に関する基礎知識の確認及び応用力の習得。</p>					
<p>< 授業内容 ></p> <p>1) 木材・木質系材料の基本的特性（強度、劣化、耐久性、耐火性、乾燥、欠点）</p> <p>2) コンクリートの基本的特性 （セメント、骨材、混和剤の特性、コンクリートの組成と特徴、力学的・物理的特性）</p> <p>3) 鋼材の基本的特性（強度、耐久性、耐火性）</p> <p>4) ガラスの基本的特性（強度、構法）</p>					
<p>< 評価方法 ></p> <p>1) 授業態度や出席状況で評価する。</p> <p>2) 二級建築士学科模擬試験結果及び本試験結果にて評価する。</p>					
キーワード	特性				
教科書	「初めての建築材料」（学芸出版社）				
参考書	「2級建築士試験過去問スーパーセブン」（総合資格学院）				
関連科目	建築構造関連科目、建築施工				
連絡事項					

授業科目名（必修）	建築施工（建築施工）		担当教員の実務経験	有	無
対象学科・学年	建築士専攻科		開講時期	前期	後期 通年
授業形態	講義	実習	授業時間数(50分)	36（72時間中）時間	
<p>< 授業の達成目標 ></p> <p>1) 二級建築士学科試験合格を目標とする建築施工に関する基礎知識の確認及び応用力の習得。</p>					
<p>< 授業内容 ></p> <p>1) 施工管理（工事管理、安全衛生管理、現場管理）</p> <p>2) 各部工事（仮設、地業、鉄筋、コンクリート、鉄骨、木、防水、左官、タイル、塗装、建具）</p> <p>3) 用語・機械</p> <p>4) 測量</p>					
<p>< 評価方法 ></p> <p>1) 授業態度や出席状況で評価する。</p> <p>2) 二級建築士学科模擬試験結果及び本試験結果にて評価する。</p>					
キーワード	建築工事共通仕様書、建築主、施工者、現場代理人				
教科書	「建築施工」（井上書院）				
参考書	「2級建築士試験過去問スーパーセブン」（総合資格学院）				
関連科目	建築構造関連科目、建築材料				
連絡事項					

授業科目名（必修）	建築施工（建築積算）	担当教員の実務経験	有	無
対象学科・学年	建築士専攻科	開講時期	前期	後期 通年
授業形態	講義 実習	授業時間数(50分)	36（72時間中）時間	
<p>< 授業の達成目標 ></p> <p>1) 二級建築士学科試験合格を目標とする建築積算に関する基礎知識の確認及び応用力の習得。</p>				
<p>< 授業内容 ></p> <p>1) 建築積算に関する用語</p> <p>2) 工事費の構成</p> <p>3) 各種材料などの数量の拾い方</p>				
<p>< 評価方法 ></p> <p>1) 授業態度や出席状況で評価する。</p> <p>2) 二級建築士学科模擬試験結果及び本試験結果にて評価する。</p>				
キーワード	建築数量積算基準			
教科書	「建築施工」（井上書院）			
参考書	「2級建築士試験過去問スーパーセブン」（総合資格学院）			
関連科目	建築施工、建築材料			
連絡事項				

授業科目名（必修）	建築設計製図		担当教員の実務経験	有	無
対象学科・学年	建築士専攻科		開講時期	前期	後期 通年
授業形態	講義	実習	授業時間数(50分)	210 時間	
<p>< 授業の達成目標 ></p> <p>1) 二級建築士製図試験合格を目標とする建築設計に関する基礎知識の確認及び応用力の習得。</p>					
<p>< 授業内容 ></p> <p>1) 鉄筋コンクリート造の構造計画（ラーメン構造、スパン、断面寸法、架構）</p> <p>2) 関連法規</p> <p>3) エスキスの手順</p> <p>4) 作図の手順と建築図面におけるルール</p>					
<p>< 評価方法 ></p> <p>1) 授業態度や出席状況で評価する。</p> <p>2) 二級建築士製図模擬試験結果及び本試験結果にて評価する。</p>					
キーワード	鉄筋コンクリート造、店舗併用住宅、防火・準防火地域				
教科書	「新しい建築の製図」（（株）学芸出版社）				
参考書	「建築設計資料集成」（丸善）「2級建築士試験設計製図テキスト」				
関連科目	建築計画、建築法規、鉄筋コンクリート造				
連絡事項					

授業科目名（必修）	課題研究		担当教員の実務経験	有		無
				前期	後期	通年
対象学科・学年	建築デザイン学科1年		開講時期	前期	後期	通年
授業形態	講義	実習	授業時間数(50分)	270 時間		
<p>< 授業の達成目標 ></p> <p>1) これまで学んできた建築学に関する知識の総括</p> <p>2) 希望する職種に応じた専門知識のさらなる向上</p> <p>3) 自主性の育成</p>						
<p>< 授業内容 ></p> <p>1) 希望する職種に応じて以下からテーマを選択する</p> <p>① 住宅設計、② 近年注目されているテーマに関する研究及び論文作成</p>						
<p>< 評価方法 ></p> <p>1) 成果物で評価する。</p> <p>2) 取り組み状況（中間プレゼン有り）にて評価する。</p>						
キーワード	建築設計、最新技術、社会的テーマ					
教科書	建築学に関連する各種書籍					
参考書	建築雑誌（新建築、新建築住宅特集、建築知識）、建築設計資料集成（丸善）					
関連科目	建築学関連科目					
連絡事項	1) 指導教員の助言を得ながらも、学生が自主的にテーマを選択し、成果を達成するための解説法を自分なりに図りながら取り組むこと。					